

健康マージャンの活動継続に向けた 新型コロナウイルス感染拡大予防 ガイドライン



1. はじめに

当会におきましては、日々コロナ禍の状況に一喜一憂しながら、一刻も早い収束を期待している所です。昨年岐阜県が提示した「コロナ社会を生き抜く行動指針」「コロナと共にある新しい日常」すなわち「With コロナ」を生き抜く指針が方向づけられたように、新型コロナウイルスを正しく恐れ、当会の活動を含め社会活動が正常に機能できることを祈念します。

本ガイドラインは岐阜県の方針を受けて、当会の活動を再開及び継続するに当たっての基本的な考え方や、再開後の感染拡大防止の為の留意点や具体的な対策案についてまとめたものです。

しかしながら社会活動の実施に際しての新型コロナウイルスの感染再拡大の防止の具体的かつ十分な科学的知見が集約されているわけではありません。このため、本ガイドラインは、当会の活動再開及び継続に際し、現段階で得られている知見に基づき総合的に判断し作成しました。今後は変化する状況及びそれに対する知見を鑑み、適宜見直してまいります。健康マージャン活動に参加する全ての皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

2. 活動再開及び継続の為の基本的な考え方

- ① 教室・研修会を開催するためには下記の条件を満たす。
 - * 三つの密（密閉・密集・密接）を避ける
 - * 会員同士の大声や近接した距離での会話を避ける
 - * 適切な感染防止対策（参加者の制限・手指の消毒・マスク（不織布限定）の着用・室内の換気など）を講じる。

- ② 大会などのイベント開催制限
 - * 当面、大規模な各種大会は自粛する。

3. 具体的な感染防止対策

※実施体制

- * 感染症防止対策の責任者として「対策実施責任者」を選任
総括責任者 理事長 山田和弘
各実施責任者 参加したスタッフのグループリーダー及びサブリーダー
- * 参加者の氏名・年齢・住所・電話番号・緊急連絡先を把握
- * 参加者はマスク（不織布限定）着用（フェースシールドは任意）・会場で手指の消毒・受付時の体温チェック及び健康確認（体温 37.5° 以上は参加不可）
- * 厚生労働省のスマートフォンアプリ「新型コロナウイルス接触確認アプリ」による陽性者との接触履歴の確認（当面、必須ではないが、時期を見て完全実施）

※衛生対策

- * 会場入口及び会場内に手指消毒設備を設置
- * 適宜手洗いの励行（ハンカチ携行必須）
- * 午前・午後の開始前のマージャン牌・卓および椅子等の消毒（スタッフ・参加者を問わず全員で行う）
- * 活動のための共有物の消毒（スタッフで行う）
- * 開催途中での喫煙所利用禁止

※密集対策

- * 密集とならない会場のレイアウト設定

※密閉対策

- * ドアの常時開放と頻繁な換気
- * 換気扇による外部への強制排気

※密接対策

- * 受付時及び活動中のスタッフはマスク（不織布限定）を着用。
フェースシールドは熱中症対策もあり任意とする。
- * 参加者はマスク（不織布限定）の着用（必須） フェースシールドは任意
- * スタッフ・参加者はソーシャルディスタンスを確保